



荒川区立赤土小学校
学校便り 1月号
令和6年1月9日
校長 石塚 秀行

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/AKADO-E/>

赤土小教育目標

- よく考え実行する子
- 思いやりのある子
- 元気な子

本年もよろしくお願いたします

校長 石塚 秀行

元旦の大地震や翌日の航空機事故、不幸なことが年の始まりのニュースになってしまいました。改めて、参事は時を待たずして起こることを目の当たりにして、自然の怖さと非情さを感じた年明けとなりました。亡くなられた方々へお悔やみ申し上げるとともに、被害に遭われた方々が少しでも早く元の生活に戻れるようお祈り申し上げます。

改めまして新年明けましておめでとうございます。今年は辰年。空に立ち上る竜のごとく、皆様にとつて飛躍の年になるよう、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

さて、今年は本校 100 周年の年となります。100 年という年月の重みを感じながら、教育活動を進めて参ります。赤土小学校が創立してから今に至るまでに一体どんな出来事があったのか、その時の子供たちや地域の様子はどんなだったのか、全てのことが今につながっているのだと思うと、いろいろなことを知りたくなります。そして、それら子供たちや地域の方々と共有していきたいと考えています。

赤土小学校の歴史を紐解く学習を教育課程に位置付け、先人の功績を振り返り感謝の気持ちをもつとともに、これからの赤土小学校での過ごし方をそれぞれが考える機会にしていきたいです。この冬季休業期間に現存している40、50、60、70、80、90周年の記念誌に目を通してみると、文や写真からその当時の様子が伺えました。今後さらに、あかどっ子ルーム(3つある図書室の中で荒川区や赤土小学校にまつわる資料を置いている部屋)に残されている文献資料を発掘するとともに、赤土小 OB・OG の皆様にご協力いただき当時の様子をお話いただければと考えております。赤土小学校やこの地域の昔のことを知っていることがありましたら学校へご連絡ください。お話を聞かせていただければ幸いです。

3 学期には、撫子をモチーフにした100周年のキャラクターを子供たちに考えてもらい、応募した中から決定します。どんなキャラクターができるか楽しみです。10月26日には創立100周年式典が開かれます。赤土小学校を見守ってくださっている皆様とともに、感謝の心と未来への希望を表す式典を行い、赤土小の生誕100年をお祝いしたいと考えております。

子供たちをはじめ、保護者、地域の皆様にとって、大きな節目となる2024年が充実した一年となることを願うとともに、本年も本校へのご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

今年一年の主な行事をご案内します。

- 3月21日 卒業証書授与式 25日 修了式
- 4月8日 始業式 入学式
- 5月 運動会
- 6月中旬 下田移動教室(6年)
- 6月下旬 清里移動教室(5年)
- 7月下旬 下田臨海学園(4年)
- 10月26日 100周年記念式典
- 11月以降 学芸会

詳細な日程は改めてお伝えします。

長期休業明けは心身ともにバランスを崩しやすいときです。心配なことがあれば担任に早めにご相談ください。そうすることによって、学校でも保護者の方と連携しながらお子さんの様子を見ることが出来ます。また、3学期もスクールカウンセラーが火曜と木曜におりますので、お気軽にご利用ください。電話で予約が取れます。

